

自転車指導啓発重点地区（神栖警察署）

令和7年8月



【重点地区：神栖第二中学校学区】

▶選定理由

- ・ 重点地区には小中学校や商業施設が多数あり、通勤・通学や買い物等での自転車利用者が多いため交通事故発生危険性が高い。
- ・ 並進走行や信号のない交差点で一時停止をしない自転車が多い。



【自転車安全利用ポイント】

▶安全確認を確実に行う

自転車事故の多くは交差点内で発生しています。交差点進入時や進路変更の際は左右の安全確認をしっかりと行ってください。自転車も一時停止場所では必ず一時停止をしましょう。

▶ながら運転はしない

特にスマートフォンを操作しながら運転することは危険です。回避行動がとれず重大事故に発展する可能性があります。周りを見ているつもりでも実際には全く見えていません。

▶ヘルメットを着用する

自転車事故で亡くなった方の多くは頭部を負傷しています。ヘルメットを着用して頭部を守りましょう。着用した際はあごひもの調整を忘れずに。



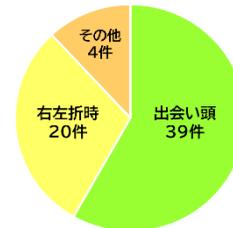
【自転車関連人身事故発生状況(R4～R6合計)】

▶発生件数 67件(内重点地区発生件数 19件)



自転車運転者の交通違反に対しては、指導警告や検挙措置を講ずるなど厳正に対処しています。交通事故に遭わない・起こさないためにも交通ルールを守り、安全運転を心掛けるようお願いいたします。

事故形態別発生状況



昼夜別発生状況



ヘルメット着用状況

